

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A		
番号・取組事業名	24001	未利用地の売却及び有償貸付の推進		作成日	H27.4.1			
担当部署	030300	総務部 資産管理課		責任者	鬼澤 徹雄			
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	市有地の中で当初の利用目的等が無くなり未利用地となっているものについて、積極的に売却を進め、売却に適さないもの等については有償貸付等を進める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
平成24年度	計画どおり	計画どおりの売却に向けた取組みを行った。しかしながら、公募者がなかったことから今後は、価格の見直しが必要なほか、イメージの回復に時間を要する。						
平成25年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
平成26年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
平成27年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
成果指標	指標名	未利用地の売却額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000	
	実績値	283,591	549	84,860	84,767	140,889	594,656	
効果額	歳入増加	計画額	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000
		実績額	283,591	549	84,860	84,767	140,889	594,656
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000
		実績額	283,591	549	84,860	84,767	140,889	594,656
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A		
番号・取組事業名	24001	未利用地の売却及び有償貸付の推進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	資産管理担当		
	区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	未利用地調査			○				
2	未利用地の転活用調査				○			
3	未利用地の売却候補地の選定				○			
4	早期に売却できない未利用地の売却, 貸付, 継続保有の区分けの検討				○			
5	売却の実施					○	○	
6	早期に売却できない未利用地売却の解決策の検討					○	○	
7	売却に適さないもの等の貸付の検討					○	○	
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度からの継続売却物件の1件を売却。売却額:9,153,000円 ・7月に公有財産(土地)管理運用検討会を開催し、今年度売却地を選定後、12月から一般競争入札方式で売却募集を行う予定。 新規物件:2件 継続物件:3件 また、市有地を住宅用地や駐車場用地として貸付けており、将来的に市としての活用予定がない13物件について、買受け希望の有無について訪問調査を実施。3物件から買受け希望有り。2物件は検討中。買受け希望有りについては、今年度中に売却事務を進める。 				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	未利用地の売却額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					49,500			140,889
	達成状況【成果】	達成	コメント	12月から入札募集を行った結果、新規物件の2物件について応札があり契約締結に至った。また、継続物件3物件についても、2物件については、継続募集にて応募があり、売却手続き中となっている。(うち1件は契約締結済み。)				
	進捗状況【活動】	計画どおり		なお、有償貸付中の3物件についても、交渉の結果、売却契約の締結に至った。				
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	入札等は年間を通して適宜実施すること。				
	方向性	継続実施						

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24002	自動販売機設置の価格競争方式の導入	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	谷口 晃	担当者	資産管理担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	市有各施設に設置している自動販売機について、各施設ごとの状況を検討し、可能な限り価格競争方式による設置業者選定を行う。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	価格競争方式導入の可能な物件を選出し実施した。						
平成24年度	計画どおり	予定実施施設について価格競争方式を実施した。（一部取り止めあり）						
平成25年度	計画どおり	前年度取り止めた箇所を含めて概ね計画どおり実施した。						
平成26年度	計画どおり	概ね計画どおり実施した。						
平成27年度	計画どおり	概ね計画どおり実施した。						
成果指標	指標名	自動販売機入札導入台数				単位	台	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値		10	20	20	20	70	
	実績値	29	5	16	6	1	57	
効果額	歳入増加	計画額		17,100	1,853	7,000	7,000	32,953
		実績額		17,100	1,853	7,616	3,081	29,650
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	17,100	1,853	7,000	7,000	32,953
		実績額	0	17,100	1,853	7,616	3,081	29,650
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B
番号・取組事業名	24002	自動販売機設置の価格競争方式の導入	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	谷口 晃	担当者	資産管理担当
		区分	取組内容・目標			
平成27年度	計画どおり	概ね計画どおり実施した。				
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	関係機関との調整		○			
2	価格競争導入物件の選定等			○		
3	導入物件の現設置者への周知				○	
4	価格競争方式の実施					○
5						
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>価格競争方式の導入については、事業を前倒して実施した結果、ふるさと協議会が近隣センターに設置している自動販売機を除き、平成26年度までに完了している。近隣センターに設置する自動販売機については、協定期間終了後に価格競争方式を導入する方向で関係機関と調整を進める。</p> <p>指定管理者施設の所管課(農政課、スポーツ課、公園管理課等)にヒアリング調査を実施し、公募は困難であることを確認。自販機設置に伴う指定管理者の収入を明確にさせる事を前提とし、行政改革推進課と調整する。</p>		
進捗・実績						
年度末	成果指標名	自動販売機入札導入台数	計画値	単位 台 20	実績値	単位 台 1
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	<p>概ね計画どおり価格競争方式の導入が行われている。導入が未済となっている近隣センターの自動販売機(ふるさと協議会が設置)については、平成28年度をもって協定締結期間が満了となることから、公募方式の導入に向け地域支援課と調整を図る。</p> <p>指定管理者の自販機収入については、行政改革推進課と打ち合わせを行い、指定管理者運営結果確認シートにより、収入を確認することとした。</p>		
	進捗状況【活動】	計画どおり				
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
計画値						
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	<p>概ね計画どおり達成したとして評価できる。今後は、近隣センターと指定管理者が管理運営する施設での取り扱いについて、引き続き協議、調整を行うなどして、更なる収入確保に努められたい。</p>		
	方向性	継続実施				

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24005	屋外広告物の実態調査による申請指導と適切な許可		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	120100	土木部道路管理課		責任者	後藤 清		担当者	坂本 瑠生
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	柏市屋外広告物条例に基づく許可を受けずに掲出されている広告物について、実態調査に基づく申請指導を行い、適正な表示及び許可申請手数料の増収を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	屋外広告物実態調査を完了した。申請指導方法の検討を行った。						
平成24年度	遅れている	更新許可申請受付時に、申請漏れ物件について申請催促を実施した。						
平成25年度	計画どおり	無許可物件(条例の基準に適合している物件)に対して申請催告を実施した。						
平成26年度	計画どおり	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成23年度決算額5%以上増した。						
平成27年度	計画どおり	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成24年度決算額5%以上増した。						
成果指標	指標名	屋外広告物許可手数料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	5,157	6,430	4,695	5,414	6,751	6,751	
	実績値	4,806	6,633	6,027	5,733	7,240	7,240	
効果額	歳入増加	計画額	245	306	285	257	321	1,414
		実績額	0	376	1,369	927	607	3,279
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	245	306	285	257	321	1,414
		実績額	0	376	1,369	927	607	3,279
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目		24 その他の財源確保			重要度	B	
番号・取組事業名	24005	屋外広告物の実態調査による申請指導と適切な許可	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	120100	土木部道路管理課	責任者	後藤 清	担当者	坂本 瑠生	
		区分	取組内容・目標				
平成27年度	計画どおり	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成24年度決算額5%以上増した。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	申請指導の実施			○	○	○	○
2	条例の周知			○	○	○	○
3	新規違反物件防止の対応検討			○	○	○	○
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>実態調査の中から適正な看板であるにもかかわらず申請を怠っているものに対して申請指導を行う。しかし、件数が約二万件と膨大なため複数回に分けて長期的な指導を行う。</p> <p>新規違反広告物件防止の対応については全国的な問題であるため、今後とも他行政との情報交換の中で対応策を模索していく。</p>			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	屋外広告物許可手数料	計画値	単位 千円 6,751	実績値	単位 千円 7,240	
	達成状況【成果】	達成	コメント	<p>更新の申請を受理する際に、当該地にある未申請の広告物についても併せて申請を促した結果、手数料について計画値以上の収益を得ることができた。</p>			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント			
計画値							
評価	評価者	君島 昭一	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	<p>平成23年度の実態調査を基に、今後も屋外広告物の適正な表示, 及び許可申請を指導すること。アクションプランとしての取り組みは完了とするが、事業や取組みを終了するわけではない。</p>			
	方向性	継続実施					

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24008	水洗化の普及		作成日	H27.4.1			
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課		責任者	古賀 博春			
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加		その他改善					
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道供用開始から1年以上経過した地域(対象件数約3,500件)において水洗化普及活動を行い、下水道への切換え実施件数の増加を目標とする。 ・もって下水道使用料の増にも資する。 							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(125件)。						
平成24年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(154件)。						
平成25年度	遅れている	普及員の個別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(186件)。						
平成26年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(166件)。						
平成27年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(77件)。						
成果指標	指標名	下水道への切換え				単位	件	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	200	200	200	200	200	1,000	
	実績値	125	154	186	166	77	708	
効果額	歳入増加	計画額	2,300	5,000	7,700	10,320	12,940	38,260
		実績額	1,459	3,361	5,870	8,040	9,047	27,777
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	2,300	5,000	7,700	10,320	12,940	38,260
		実績額	1,459	3,361	5,870	8,040	9,047	27,777
見込まれる その他効果 (金額以外)	・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全	

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24008	水洗化の普及	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課	責任者	古賀 博春	担当者	水洗普及担当			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(77件)。							
取組項目					4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	戸別訪問による水洗化普及活動を実施し、下水道への切替件数増加をめざす。				○	○	○	○	
2	集合賃貸住宅のオーナーへの普及活動を強化する。				○	○	○	○	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	年間に約3,000件の普及活動を予定し、上半期は約1,700件の普及活動を実施した。普及活動の結果、下水道への切替を行ったのは、33件であった。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	下水道への切替え		計画値	単位	件	実績値	単位	件
					200			77	
	達成状況【成果】	未達成	コメント	今年度も約3,000件の普及活動を計画し、予定通り、全件の普及活動を実施しました。普及活動の結果、下水道への切り替えを行ったのは、77件でした。計画値より実績値が下回った主な要因として、①工事費用②空家③建替え予定等が挙げられます。					
	進捗状況【活動】	遅れている		次年度も継続して、柏市で行っている無利子の貸付金制度の更なる周知を徹底するとともに、積極的な下水道への切替え普及活動を行います。					
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント						
	計画値								
評価	評価者	君島 昭一	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	水洗化普及は下水道事業の効果を発現する上で必要不可欠であり、今後も継続して活動を行う必要があるが、更なる普及活動の強化も必要である。					
	方向性	取組み強化							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24018	国・県の補助金等を活用した私立認可保育園等の整備		作成日	H27.4.1			
担当部署	070800	こども部 保育整備課		責任者	高橋 直資			
取組年度	H25	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	近年、市では待機児童解消のため保育園の整備を行い、平成27年4月1日における国基準の待機児童数ゼロを達成したが、認可保育園等への入園が保留になっている児童の数(入園保留者数)の解消にまでは至っていない。そのため、補助基準額が高く、自治体の財政負担が軽減される国・県の補助金等を活用しつつ私立認可保育園・幼保連携型認定こども園の整備を行うことで、国基準の待機児童数ゼロの維持及び入園保留者数の減少を目指す。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度	計画どおり	安心こども基金を活用して私立認可保育園の整備(7園)を行い、定員を363名増加させた。						
平成26年度	進んでいる	安心こども基金を活用して私立認可保育園等の整備(9園)を行い、定員を527名増加させた。						
平成27年度	進んでいる	国・県の補助金等を活用して私立認可保育園2園、幼保連携型認定こども園2園、小規模保育事業A型4園の計8園の整備を行い、定員を486人増加させた。						
成果指標	指標名	次年度の認可保育園総定員数				単位	人	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	4,467	4,737	5,082	5,550	6,344	6,344	
	実績値			5,100	5,627	6,379	6,379	
効果額	歳入増加	計画額			私立保育園の整備にあたっては、以前から県の補助金を活用し、市の負担額を軽減しているため、効果額は計上しない。			0
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0				0
		実績額	0	0				0
見込まれる その他効果 (金額以外)	4月1日待機児童141人	4月1日待機児童133人	4月1日待機児童117人	4月1日待機児童39人	保育園待機児童の減(4月1日0人)			

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24018	国・県の補助金等を活用した私立認可保育園等の整備	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31			
担当部署	070800	こども部 保育整備課	責任者	高橋 直資	担当者	松田 衣李子			
	区分	取組内容・目標							
平成27年度	進んでいる	国・県の補助金等を活用して私立認可保育園2園, 幼保連携型認定こども園2園, 小規模保育事業A型4園の計8園の整備を行い, 定員を486人増加させた。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	整備事業者との調整			○	○	○	○		
2	国・県の補助金等交付申請事務			○	○	○	○		
3	補助金手続き事務			○			○		
4	次年度整備事業者選定					○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	私立認可保育園2園, 幼保連携型認定こども園2園, 小規模保育事業A型4園の計8園の開園に向け, 整備を進めている。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	次年度の認可保育園総定員数	計画値	単位	人	実績値	単位	人
					6,344		6,379		
		達成状況【成果】	達成	コメント	平成28年4月開園に向けて8園の整備を進め, 0~5歳の就学前の子どもであって, 家庭において必要な保育を受けることが困難であるもの(2号・3号こども)の利用定員を486人増加させた。 なお, 子ども・子育て支援新制度の開始に伴い, 新制度への移行による施設類型や定員の変更等が生じたため, 今年度の実績値は, 昨年度の実績値と今年度の私立認可保育園等の整備による定員増加数との合計値を上回る数となっている。				
		進捗状況【活動】	進んでいる						
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
		計画値							
評価	評価者	田所 優二	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	国基準の待機児童0の維持に向けて, 今後の保育需要を視野に入れながら計画的かつ戦略的に整備をしていく必要がある。					
	方向性	継続実施							

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24019	ネーミングライツの導入		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課		責任者	小貫 省三		担当者	施設担当
取組年度	H26	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	ネーミングライツを導入し、市の財源確保を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度	遅れている	ネーミングライツを募集し、1施設について応募があり、審査のうえ協定書を締結。平成27年度から開始する。						
平成27年度	計画どおり	歳入等増加 対象施設大津ヶ丘中央公園野球場に田中浩康スタジアムの名称がついた。						
成果指標	指標名	導入効果額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値				950	150	1,100	
	実績値				0	150	150	
効果額	歳入増加	計画額				950	150	1,100
		実績額				0	150	150
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	950	150	1,100
		実績額	0	0	0	0	150	150
	見込まれる その他効果 (金額以外)				歳入増加ではなく、現物給付になることも想定。(金額相当備品またはサービス)	歳入増加ではなく、現物給付になることも想定。(金額相当備品またはサービス)		

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B
番号・取組事業名	24019	ネーミングライツの導入	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	小貫 省三	担当者	施設担当
		区分	取組内容・目標			
平成27年度	計画どおり	歳入等増加 対象施設大津ヶ丘中央公園野球場に田中浩康スタジアムの名称がついた。				
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	4月1日より協定書の施行(協定書締結は前年度末に済)		○			
2	ネーミングライツ料の請求, 支払い		○			
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	・ネーミングライツ料の請求, 支払いは滞りなく完了し, ネーミングライツ料15万円の歳入が得られた。		
進捗・実績						
年度末	成果指標名	導入効果額	計画値	単位 150	実績値	単位 150
	達成状況【成果】	達成	コメント	ネーミングライツ対象施設である大津ヶ丘中央公園野球場において, 田中浩康カップ実行委員会より応募があり, 選考委員会の審査を経て導入が決定し, 田中浩康スタジアムが誕生した。本年度から平成31年度までの5年間, 年15万円の歳入が得られる。ネーミングライツ料は, 施設管理費の1/4額で勘案されている。導入初年度の平成27年度分については, 上半期進捗状況のとおり計画額を納入済みであり, 次年度以降も順次計画額を納入予定となっている。		
	進捗状況【活動】	計画どおり				
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
計画値						
評価	評価者	篠原 忠良	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	・今後も対象となる適切な施設があれば, 順次, 対応してください。		
	方向性	完了 (目的達成)				

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24021	太陽光発電設備への土地貸付け		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	080500	環境部 環境政策課		責任者	原田 明廣		担当者	環境政策担当
取組年度	H27	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	<p>・市が所有する未利用地を太陽光発電事業者に貸し出すことにより、再生可能エネルギーの更なる普及促進や地域経済の活性化、新たな財源の確保を図る。</p> <p>・「固定価格買取制度」を活用した事業であるため、契約期間は20年以上となり、長期間にわたる安定した財政効果が見込まれる。</p> <p>・確保した収入の半分は、今後の公共施設の保全に備えて公共施設整備基金へ積立を行い、残りの半分は、インセンティブ予算として地球温暖化対策事業に充当する。平成27年度は、公共施設モデル緑化工事(公園緑政課)とエコドライブ講習会を実施する。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度		募集及び決定、太陽光発電設備設置						
平成27年度	計画どおり	平成27年度貸付料の収入、地域貢献策・インセンティブ予算充当事業・現地見学会の実施						
成果指標	指標名	効果額(貸付収入及び維持管理経費の削減)				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値				189	2,353	2,542	
	実績値				606	5,342	5,948	
効果額	歳入増加	計画額				189	1,353	1,542
		実績額				606	4,342	4,948
	歳出削減	計画額					1,000	1,000
		実績額					1,000	1,000
	計	計画額	0	0	0	189	2,353	2,542
		実績額	0	0	0	606	5,342	5,948
	見込まれる その他効果 (金額以外)					・固定資産税収入 ・地域貢献策の実施 ・地域経済の活性化		

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B	
番号・取組事業名	24021	太陽光発電設備への土地貸付け	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	080500	環境部 環境政策課	責任者	原田 明廣	担当者	環境政策担当	
		区分	取組内容・目標				
平成27年度	計画どおり	平成27年度貸付料の収入, 地域貢献策・インセンティブ予算充当事業・現地見学会の実施					
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	貸付料収入		○				
2	地域貢献策(公共施設における緑のカーテン用苗の配布)実施		○				
3	太陽光発電設備稼働		○				
4	事業者負担による維持管理業務(設備の監視, 年間3回の除草など)		○	○	○	○	
5	インセンティブ予算による事業実施(公共施設モデル緑化工事)		○	○			
6	インセンティブ予算による事業実施(エコドライブ講習会)				○		
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	太陽光発電設備の発電を6月2日に開始し, 維持管理は事業者が行っている。 平成27年度の貸付料を4月に収入し, 地域貢献策については, 5月中旬にゴーヤの苗518株を29施設に配布した。 インセンティブ予算充当事業については, 本庁舎や分庁舎等の公共施設において緑のカーテンの充実に取り組んだ。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	効果額(貸付収入及び維持管理経費の削減)		計画値	単位 千円 2,353	実績値	単位 千円 5,342
	達成状況【成果】	達成	コメント	太陽光発電設備の発電を6月2日に開始し, 維持管理も事業者負担により行っている。4月に平成27年度の貸付料を収入し, 地域貢献策については, 5月中旬にゴーヤの苗518株を29施設に配布した。			
	進捗状況【活動】	計画どおり		インセンティブ予算による事業については, 上期に本庁舎や分庁舎等において緑のカーテンを充実し, 11月14日に南部クリーンセンターを会場としてエコドライブ講習会・エコカー試乗体験を行った。また, 市民や事業者からの要望を受け, 現地見学会を行い, 再生可能エネルギーの普及啓発につながった。			
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント			
計画値							
評価	評価者	関 秀樹	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	再生可能エネルギーの普及促進, 新たな財源の確保, 地域貢献策の実施など複数の効果を上げることができた。特に貸付料については, 公募価格を大きく上回る結果となったため, 長期間にわたる安定した財政効果が見込まれる。			
	方向性	完了(目的達成)		今後も, 国の制度や未利用地の状況に応じて, 同様の事業手法が可能な場合は随時実施する。			

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24022	ごみ減量広報紙広告掲載料	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	080100	環境部 廃棄物政策課	責任者	國井 潔	担当者	資源循環担当		
取組年度	H27	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	ごみ減量及び3Rを啓発するための専門広報紙の作成費用に充当するため、広報紙に掲載する広告を広く募集し、歳入を確保する。 また、安定した広告収入のために、魅力ある広報紙作りに努める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度								
平成27年度	計画どおり	広報紙に広告掲載枠を2つ押さえ、掲載料20,000円を得た						
成果指標	指標名	広告掲載料歳入額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値					20	20	
	実績値					20	20	
効果額	歳入増加	計画額				20	20	
		実績額				20	20	
	歳出削減	計画額					0	
		実績額					0	
	計	計画額	0	0	0	0	20	20
		実績額	0	0	0	0	20	20
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24022	ごみ減量広報紙広告掲載料	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	080100	環境部 廃棄物政策課	責任者	國井 潔	担当者	資源循環担当		
		区分	取組内容・目標					
平成27年度	計画どおり	広報紙に広告掲載枠を2つ押さえ、掲載料20,000円を得た						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	紙面のテーマ, 方針を決定			○				
2	広告主の募集(市広報及び市ホームページ)			○				
3	広告掲載契約の締結			○				
4	記事の執筆, 必要となる写真や画像の入手			○				
5	印刷委託及び折込み委託先の決定				○			
6	広報紙発行				○			
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	完了 (事業終了)	コメント	広告掲載料を1枠当たり10,000円として計2枠の広告掲載が確定し、20,000円の歳入が得られた。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	広告掲載料歳入額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				20			20	
	達成状況【成果】	達成	コメント	広告掲載料を1枠当たり10,000円として計2枠の広告掲載が確定し、20,000円の歳入が得られた。				
	進捗状況【活動】	計画どおり		しかし、掲載をよりスムーズに決定させたり、より多くの歳入を得るためには、広報紙の価値が高まるような取組み(紙面の充実・広報紙の知名度向上等)が必要であると考えます。				
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	関 秀樹	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	平成27年度中において、計画通りの広告掲載を確定し、歳入を得ることができた。				
	方向性	その他						